

時間はかかってもみんなで作った「みちしるべ」

生活支援体制整備の要である生活支援コーディネーター等が目的や方針等を理解（規範的統合）していなければ住民を巻き込んでバラバラになってしまうが、トップダウンで方針等を決めることはせず、時間をかけて関係者で議論してみんなが進む方向を定めた取組を報告します。

時間がかかっても

みんなで作った

「みちしるべ」

壹之巻 あらすじ

愛知県みよし市における生活支援体制整備事業での取り組みを紹介したものです。

数年間の模索が続き、振り返ってみると、「あれ？自分たちは、なにに向かって進めばいいんだっけ？」ということに……。実は、これは地域住民から出た迷いではなく、生活支援コーディネーターから出た迷いでした。

そう、生活支援コーディネーター自身も日々迷いながら、道筋を見失うことだってある。

このような課題を出しあい、整理しようとしたが……「どう整理したらいい？」「まとまらない……」という悩みも出ました。

右往左往しながら、なんとかみんな同じ方向を向けるように取り組んだ軌跡！

まずは、生活支援コーディネーター同士が同じ方向に向けて進むため、私たちは「合意形成」を合言葉にこのポスターを作成してみました。

貳之巻 わたしたちの「みよし」

- 人口 61,236人
- 地域特色 きたよし:住宅街、交通要所
なかよし:商業、官公庁
みなよし:農業、工業
- 面積 32.19km²
- 高齢化率 18.3%

きたよし
地域包括支援センター
運営:社会福祉法人翔寿会

なかよし
地域包括支援センター
運営:みよし市社会福祉協議会



みなよし
地域包括支援センター
運営:みよし市(直営)

参之巻 これまでの取り組み

H27
┆
H29

- H27 生活支援体制整備事業開始
- H28 市内の体制づくり
生活支援サポーター養成
- H29 地域包括支援センター3か所に分割
第2層協議体開始



H30

いったんまとめてみよう
「いいじゃんサロン」
市内の通いの場のピックアップ
1冊の冊子にまとめる
いいじゃんサロンマーク

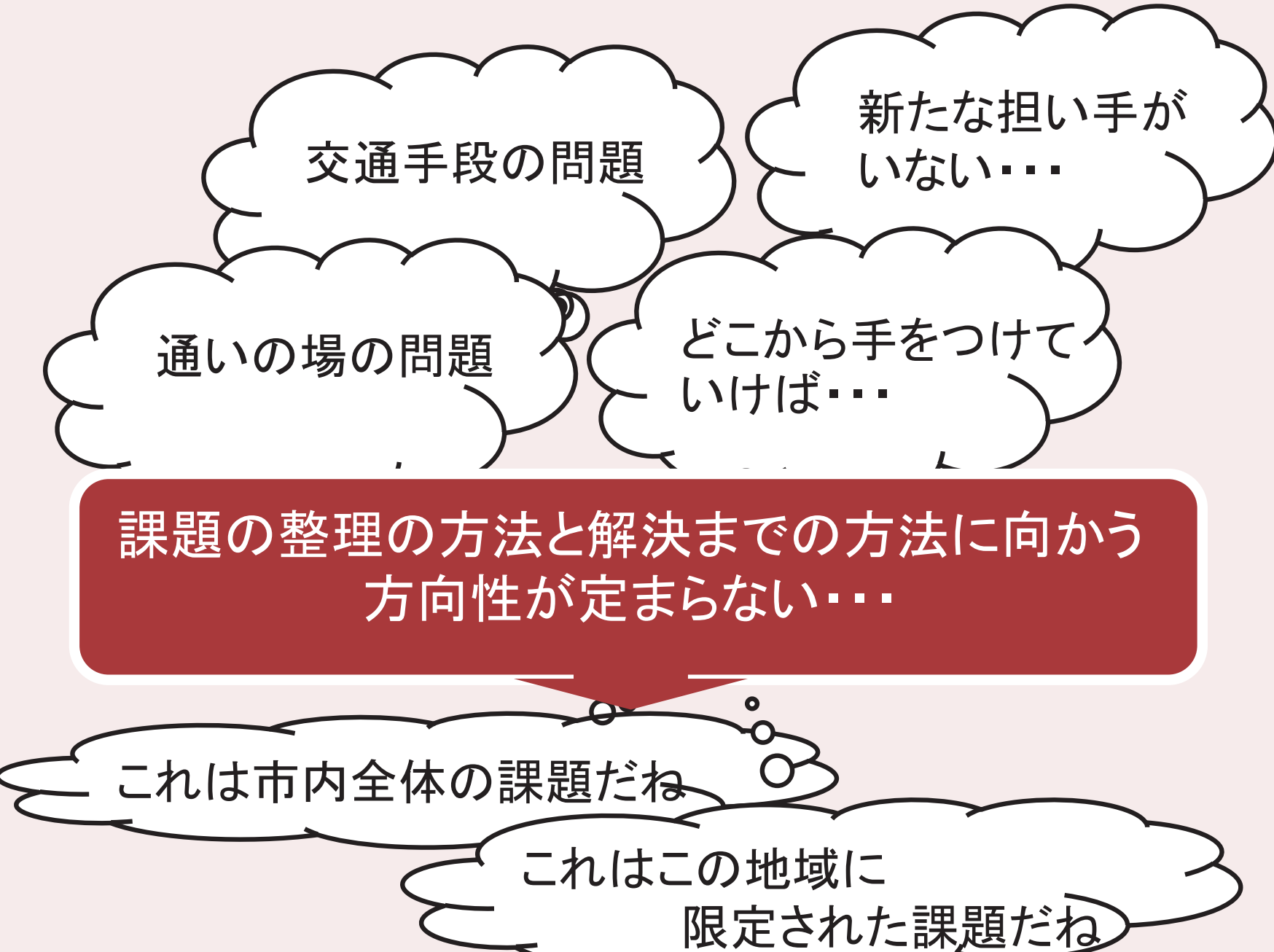


※「いいじゃんサロン」はみよし市版の「通いの場」のことです

R1

地域のアセスメントによる「課題抽出」

通いの場の実態調査
協議体運営における課題抽出



課題の整理の方法と解決までの方法に向かう
方向性が定まらない……

これは市内全体の課題だね

これはこの地域に
限定された課題だね

まずはテーマを1つ選んでそれぞれの役割
見える化するところから始めよう！

情報共有

R2

生活支援コーディネーターの「合意形成」

- 工程表の作成
- 役割分担の明確化
- 生活支援コーディネーター
の資質向上
- 協議体構成員の意思統一

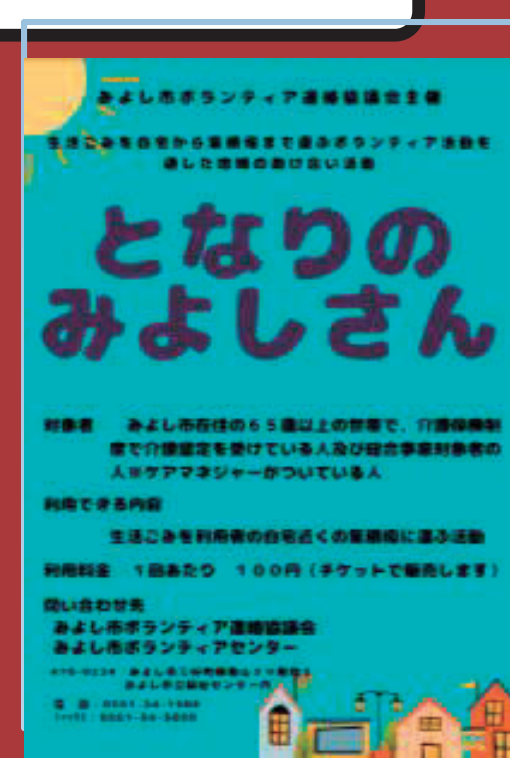


アイデア出し ★★

四之巻 結果としてこんな活動が 生まれてきてます

【第1層】生活ごみを集積場所まで運ぶ 有償ボランティアサービス

- ボランティア連絡協議会が主体
- まずは対象を限定してから始めよう
- 令和3年10月からスタート！！
(予定)



【第2層】移動販売業者との協働による 買い物支援サービス

- 近くに買い物ができるところがなくて困っているという気づきからスタート
- 協議体が主体となりながら作戦会議
- 予想以上の来客で大盛況！
子育て中のママや小さいお子さんの姿も！
- 私の家の敷地も提供するよ！との話も！

愛知県 みよし市福祉部長寿介護課
【第1層】社会福祉法人みよし市社会福祉協議会
【第2層】きたよし地域包括支援センター
なかよし地域包括支援センター
みなよし地域包括支援センター